

# 中央小だより

〈中央小の教育〉

子どもが生きる温かな学校  
なかよく・かしく・たくましく

U R L : <http://www.town.tamamura.ed.jp/chuo-e> E -mail: [chuo-e@town.tamamura.ed.jp](mailto:chuo-e@town.tamamura.ed.jp)

## 1年生交通安全教室

4月10日(月) 警察官・交通指導員防犯パトロール、町役場職員の皆さんに指導していただき、登下校の仕方について学習しました。

そして、実際に通学路を下校しながら注意するところを現地で確認してきました。

1年生の子どもたちは毎朝元気に登校してきています。子どもたちの登下校の安全については、自分自身が危険を察知して気を付けること、家庭や学校で注意を喚起すること、周囲の大人が見守っていくことが必要です。中央小学校の子どもたちのため、ご家庭での指導、地域でのご支援をよろしくお願いいたします。



## 1年生の給食が始まりました

1年生は4月13日(木)から給食が始まりました。子どもたちはエプロンを着て給食当番として配膳を分担して行います。やり方を教えてもらいながらきちんと取り組んでいました。

メニューはロールパン・牛乳・オムレツ・寒天サラダ・コーンチャウダー・さくらゼリーでした。

子どもたちに「おいしいですか」と声をかけると笑顔で「おいしいです」と答えてくれました。たくさん食べて元気に活動してほしいと思います。



## 不審者侵入防止にご協力をお願いします

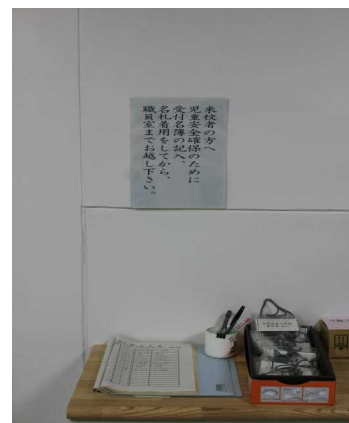
不審者侵入防止のため、特別な行事がある時以外は、子どもたちが登校後、児童玄関を施錠したいと考えています。

児童登校後、用事がある場合は、職員玄関よりお入りください。

なお、施錠については、4月10日(月)より実施しています。ご理解、ご協力をお願いいたします。

また、職員玄関に「来校者用の名札」と「来校者受付名簿」があります。来校の際は、必ず受付名簿にご記入いただき、名札を着用ください。ただし、保護者方はすでに配布してある保護者用の名札を着用していただければ名簿へのご記入は不要です。

校内で名札の着用のない方がいらっしゃった場合には、職員から声かけをさせていただきます。よろしくお願いいたします。





# 緊急時の対応について

災害等の緊急時の学校の対応についてお知らせします。緊急な場合は、混乱が予想されますので、確認をお願いします。

## 1 緊急事態があり、その後安全の確認ができた場合

- 通常の下校時刻と違う場合は、「楽メ」で一斉送信をします。
- 児童の不安を取り除くため、下校時刻をそろえての一斉集団下校を行います。
- 職員（担任外）が旗振り場所を基本に下校の様子を見守りながら安全の確認をします。  
※ご協力いただける方は、通学路に出ていただき、児童の下校の見守りをお願いいたします。

## 2 緊急事態があり、その後安全の確認ができない場合

- 基本的に学校に児童を留め置き、保護者の迎えをお願いします。
- 保護者への連絡……「楽メ」により、連絡します。  
※「楽メ」が使えない場合は、30分以上経っても学校から連絡がない時は、直接お迎えをお願いいたします。
- 迎えに来た保護者は、黒門から校庭に入り青門より出ていただきます。（職員の誘導に従ってください）
- 保護者は、校庭又は教室・食堂棟・体育館（状況によって場所を変更します）に待機している児童を迎えに来てください。受け付け職員に「〇年〇組 〇〇〇（児童名）の△△△（続柄）」（例 3年1組 中央太郎の母です。）と伝えてから、連れて帰ってください。（黙って帰ってしまうと大変心配します）
- 原則として保護者のお迎えをお願いします。他の人（祖父母・叔父叔母・近所の人など）にお迎えを頼む場合は、必ず保護者と迎えに来る方と連絡を取り合ってください。行き違いを防ぐためにもよろしくをお願いします。保護者との確認が取れていない場合は、学校に留め置きます。

## 3 豪雨等で登校に心配がある場合

- 登校について「楽メ」等で連絡があった場合は、それに準じてください。
- 通学路が危険な場合は、歩いての登校を見合わせ、学校まで送っていただくか、状況が改善するまで、自宅待機をお願いします。自宅待機する場合は、学校まで連絡をお願いいたします。

### 通学路が危険な場合

- 道路が水没し、歩道と水路との区別がつかなくなっている場合
- 道路を歩くのに長靴を履いても、水につかって危険な場合
- その他、登校するのに心配な場合

### あっては困るもしものときに備えて

- 「楽メ」に登録をする。
- 子どもたちと対応について確認をしておく。
- 緊急連絡先が変わった時など、学校に必ず連絡をする。
- 保護者が迎えに来られない時に備えて、迎えに来られる人を探し頼んでおく。

学校では、児童の安全を一番にと考えます。緊急事態が起きた時は、その場面に応じて安全の確保に努めます。東日本大震災のように、緊急連絡メールや電話が通じない場合は、児童は学校におりますので迎えに来てください。家庭と学校とで連携をとりあっていきたいと思っておりますので、是非ご協力をよろしくお願いいたします。